

新しい企業金融がもたらす日本再生

600名様
参加無料

銀行の相対貸付といったような従来型の間接金融、社債発行といった直接金融に加え、近年、複数の金融機関が同一の契約書に基づいて貸付を行うシンジケートローンに代表される『市場型間接金融』が資金調達の第3の柱として注目されています(シンジケートローンの組成市場は、5年前の年間数千億円から15兆円に迫る規模へと近年急速に成長)。こうしたローン債権市場の活性化が金融仲介機能の強化や企業金融の変革を促し、ひいてはわが国の経済再生に資することが期待されます。今回のシンポジウムでは、シンジケートローンを中心とした市場型間接金融のメリット・必要性をさまざまな角度から検証し、新しい企業金融のあり方を導き出していきます。

【テーマ】「新しい企業金融がもたらす日本再生」

【開催日】2003年11月17日(月)
13:30~17:10(開場 13:00)

【会場】赤坂プリンスホテル クリスタルパレス

【定員】600名 ※参加無料

【主催】日本経済新聞社
日本ローン債権市場協会(JSLA)

【協賛】日本銀行金融市場局、経済産業省
全国銀行協会

プログラム

13:30/主催挨拶

13:35/協賛挨拶 全国銀行協会会長 三木 繁光氏

13:45~14:25/基調講演①

「わが国の企業金融の 変革に向けて」

日本銀行総裁 福井 俊彦氏



14:25~15:05/基調講演②

「企業側から見た 企業金融の発展 ~経営・会計の視点から~」

信越化学工業顧問
前金融監督庁(現金融庁)顧問
金児 昭氏



15:05~15:20/休憩

15:20~15:30/JSLAからのお知らせ
JSLA会長 蓼田 秀策

15:30~17:10/パネルディスカッション

「市場型間接金融の進展と 今後の企業金融」

パネリスト



伊藤忠商事
執行役員 財務部長
佐々木 清志氏



コーナン商事
取締役執行役員
経理部長兼IR広報室長
稲垣 忠氏



慶應義塾大学
経済学部 教授
池尾 和人氏



ゴールドマン・サックス証券
調査部金融調査室長
デービッド・アトキンソン氏

応募方法

参加ご希望の方は下記サイトからお申し込みください。

<http://www2.convention.co.jp/jsla/>

または、FAXにて

- ・お名前(フリガナ)
- ・勤務先、部署名、役職
- ・受講券の送付先(勤務先もしくはご自宅)
- ・郵便番号、ご住所
- ・電話番号
- ・FAX番号
- ・eメールアドレス(お持ちの方)

をご記入の上、「JSLAシンポ参加希望」と明記しFAX:03-3508-1695までお送り下さい。

●締め切り：11月5日(水)

応募者多数の場合は抽選となります。
当落に関わらず結果は郵送にてお送りいたします。

●お問い合わせ先/JSLA・日経シンポジウム事務局
東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル18階
TEL:03-3508-1231 FAX:03-3508-1695

日本ローン債権市場協会

Japan Syndication and Loan-trading Association
(JSLA:通称 ジャストラ)

シンジケートローン組成に代表されるローン債権(貸付金)のプライマリー市場、および売買を行うセカンダリー市場の健全な成長に資することを目的として、2001年1月に設立された任意団体。現在、本邦の金融機関・機関投資家など70社強のメンバーで活動中。主にシンジケートローン組成やローン債権売買に関する雛型契約書の整備、行為規範の制定等のインフラ整備を進めております。